

Information

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

2019年度医療機器 安全基礎講習会 第41回ME技術講習会

日時・会場／定員／申込締切

〔沖縄〕7月20日（土）沖縄産業支
援センター／100名／7月8日
（月）

〔広島〕7月28日（日）TKPガー
デンシティ広島駅前大橋／150
名／7月16日（火）

〔大阪〕8月17日（土）難波御堂筋
ホール／300名／8月5日（月）

〔東京〕9月7日（土）ベルサール
新宿セントラルパーク／450名
／8月26日（月）

※いずれも定員になり次第受付終
了。

【共通】

プログラム 医療安全施策の動向
／リスクマネジメントの実例／医
療機器安全管理の実例／トラブル
事例と対策「人工呼吸器と呼吸モ
ニタ」「心電図モニタアラーム」「電
気設備関連」「医療ガス」

※「医療機器の安全使用のための
研修」に相当、修了証書を授与
対象 基礎を学びたい、復習のた
めに学びたい、院内で医療機器を
安全使用に関する研修を行なう立
場などの人

受講料 一般1万1000円、学
生7000円（消費税、資料代含
む）

申込方法 ホームページ（<http://www.jaame.or.jp/koushuni/ryojirei.htm>）の申込フォームより、または下記まで郵送

※詳細は上記ホームページ参照

〒113-0033

東京都文京区本郷1-28-34
本郷MKビル2F

☎03-3813-18157
（平日10:00～12:00、13:00～17:00）

FAX 03-3813-18733

☑<http://www.jaame.or.jp/>

北海道医療大学 看護福祉学部学会 第16回学術大会

日時 9月14日（土）10:00～16:30（受付は9:30からアスティ45の16階）

会場 北海道医療大学札幌サテライトキャンパス・ACU（札幌市中央区）

メインテーマ 子どもの未来につなぐ医療・福祉・教育―医療的ケア児の学齢期の支援を考える―

プログラム 講演1「子どもたちが、家族と一緒に、仲間と一緒に、楽しめる居場所づくり」佐々木健一郎（そらばちキッズキャンプ事務局長、宮坂真紗規（同看護師）／講演2「親として、手話落語家

として想う医療と福祉」林家とんでん平（落語家、元札幌市議会議員）／シンポジウム「医療的ケア児の学齢期における支援の現状と課題」高波千代子（生涯医療クリニックさつばろ、社会福祉士）、菅原智子（来夢ライン訪問看護ステーション、訪問看護師）、益満等之（札幌市立北翔養護学校教頭）、安達美幸（神奈川県立相模原中央支援学校、保護者）

参加費 「事前申込」会員2000円、非会員2500円、「当日申込」一律3000円、学生（院生除く）無料、情報交換会（要事前申込）3500円

※講演1、2のみの参加は無料

事前申込締切 8月30日（金）

第16回学術大会実行委員会

☑rsgakujyutu@ml.hoku-ryo-u.ac.jp

<http://www.hoku-ryo-u.ac.jp/~rsgakai/>

第50回日本看護学会 在宅看護学術集会

日時 9月13日（金）～14日（土）

会場 宇都宮市民文化会館（栃木県宇都宮市）他

テーマ 創造と実践力で支える在宅看護―あらゆる世代・あらゆる場所、あらゆる機会に

プログラム 「1日目」基調講演「こ

れからの時代に必要な地域におけるアドバンス・ケア・プランニング」長江弘子（東京女子医科大学看護学部教授）／第50回記念講演「日本看護学会学術集会のこれまでとこれから」福井トシ子（日本看護協会会長）／特別レポート「介護施設等において重要な役割を担う看護職員の評価・処遇」吉村浩美（浜名湖エデンの園副園長、田口将人（和光会事業部部長、岡戸順一（日本看護協会労働政策部）／交流集会1「在宅看護における教育支援ツールとしての『看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）』の活用」駒井和子（滋賀県訪問看護ステーション連絡協議会会長、訪問看護ステーションさと水口統括所長、篠田耕造（和光会在宅医療部事務局長、看護教育室長）／交流集会2「小児在宅医療の未来に向けて」小児から成人へのトランジション」高橋昭彦（ひばりクリニック院長、NPO法人うりずん理事長、川上智之（Yodomo代表取締役、在宅医療ケア推進機構代表理事）「2日目」特別講演「愛と知恵で支える認知症看護」六角僚子（獨協医科大学看護学部教授）／教育講演「特定行為研修制度を活用した在宅看護への期待」習田由美子（厚生労働省医政局看護課看護サービス推進室長）／シンポジウム「創

造と実践力で支える在宅看護
——あらゆる世代・あらゆる場所
で、あらゆる機会に」粕尾薫（栃
木ソーシャルサービス代表取締
役、訪問看護ステーションこころ
管理者）、小嶋由美（ことり助産
院長、獨協医科大学病院）、片
見明美（栃木県看護協会とちぎ訪
問看護ステーションたかねざわ管
理者）、人見優子（那須赤十字病
院地域医療福祉連携課係長）
定員 1100人

事前登録締切 8月2日（金）12時

公益財団法人栃木県看護協会

028-6255-6141

http://www.nurse.or.jp/
nursing/education/gakkai

日本家族看護学会 第26回学術集会

日時 9月14日（土）～15日（日）

会場 京都テルサ（京都府京都市）
学術集会長 河原宣子（京都橋大
学看護学部）

テーマ心をつなぐ

プログラム 特別講演Ⅰ「看護の
レジエント・ウーマンたち」松浦
京子（京都橋大学文学部教授）/
特別講演Ⅱ「障害を価値へと変え
た日——未来はいつでもこの手
の中に」畠山織恵、畠山亮夏（H
I FIVE代表）／教育講演Ⅰ
「防災がつなぐ 家庭・地域教育

「行政」川口淳（三重大学大学院
工学研究科准教授）／教育講演Ⅱ
「高齢者虐待防止のための家族支
援」安心づくり安全探しアプロ
ーチ（A A A）長沼葉月（首都大学
東京准教授、副田あけみ（関東
学院大学教授）／シンポジウム
「事例研究」現場発「家族看護学
の実践知」泊祐子（大阪医科大学
教授、藤原真弓（淀川キリスト
教病院）、鈴木征吾（東京医科大
学、吉田滋子（東京大学）／シン
ポジウムⅡ「26th・27th・28th学
術集会がつながる——リレーシ
ンポジウム」藤井淳子（東京女子
医科大学病院）、栗田智美（鶴巻
温泉病院）、中村由美子（文京学
院大学教授、法橋尚宏（神戸大
学大学院保健学研究科教授）、浅
野みどり（名古屋大学大学院医学
系研究科教授）、山本則子（東京
大学大学院医学系研究科教授）

京都橋大学看護学部

〒607-8175

京都市山科区大宅山田町34

075-574-4254

jaifn26@achibana-u.ac.jp

http://jaifn26.umin.jp/index.
html

日本エンドオブ ライフケア学会 第3回学術集会

日時 9月14日（土）～15日（日）

会場 名古屋大学医学部基礎研究
棟（愛知県名古屋市）

テーマ 地域とつなぐアドバン
ス・ケア・プランニング（ACP）
——介護から救急医療まで人生
の物語を大切な人へ

内容 会長講演「地域におけるア
ドバンス・ケア・プランニング（A
CP）の進め方」西川満則（国立長
寿医療研究センター）／特別講演
「医療記者から見たアドバンス・
ケア・プランニング（ACP）」安
藤明夫（中日新聞、日本尊厳死協
会）、「当事者として向き合う「人
生会議（ACP）」の意味とその可
能性」金子稚子（終活ジャーナリ
スト）、「意思決定を支援すること
——当事者×セラピストとしての体
験を通して」押富俊恵（NPO法
人ピース・トランス代表理事、
作業療法士）／教育講演「認知症
の人の医療選択と意思決定支援」
成本迅（京都府立医科大学大学
院）、「死生観を醸成するための対
話」大野裕美（豊橋創造大学）、「日
本初のエビデンス、COPD患者
の呼吸困難に対するモルヒネの効
果」松田能宣（国立病院機構近畿
中央胸部疾患センター）／介護シ
ンポジウム「本人らしさを社会全
体で支える介護」座長：長江浩幸
（南生協病院）、シンポジスト：遠
藤英俊（国立長寿医療研究セン
ター）、川津昭美（南医療生協）、
菊池和則（京都健康長寿医療セ
ンター研究所）、瀬口雄一郎（株
式会社クレセント）、高井隆一（当
事者、高井不動産事務所）、松下
繁行（南医療生協）／救急医療シ
ンポジウム「救急現場における意
思決定のジレンマ——本人の意
思を尊重した尊厳ある死を実現す
るために」座長：杉浦真（安城更
生病院）、シンポジスト：神谷悦
功（当事者、東名古屋病院血液内
科）、熊田均（熊田法律事務所弁
護士）、相模春香（救命士）、杉浦
真（安城更生病院）、宮林真沙代（成
田記念病院麻酔科）、山崎千草（東
京女子医科大学大学院）／専門職
委員会企画「エンドオブライフを
支えるチームケア」地域におけ
るエンドオブライフケア「秋山正
子（マギーズ東京）、「介護施設に
おけるエンドオブライフケア」島
田千穂（東京都健康長寿医療セン
ター研究所／意思表明プロセス
委員会企画「市民との集い」岩城
典子（マギーズ東京）／市民協働
委員会企画「市民と医療職がエン
ドオブライフについて対話」西村
高宏（福井大学）、近田真美子（福
井医療大学）／広報委員会企画「大

切な人のエンディングストーリー
を聞かせて下さい」／倫理委員会
企画「研究倫理に関するレク
チャー」足立智孝（亀田医療大学）、
小野若菜子（聖路加国際大学大学
院）、佐藤真由美（国際医療福祉
大学）／交流集会企画「タナトロ
ジーカフェ」大野裕子（豊橋創造
大学）、「もしバナカードゲーム企
画」亀田総合病院&ACP／編
集委員会企画「抄録を書き学会で
発表してみよう——講義とグルー
プワーク」小笠原知枝（人間環境大
学）／地域ささえあい「おたがい
さまシート」をつかってみよう」
西岡麻知子（南医療生協）／お昼
のセミナー「本人の意思を尊重す
るため、ICCTを用いてACPを
つなぐ方法」岡村紀宏（社会医療
法人恵和会西岡病院）
関連事務局（レモン介護サービ
ス鈴木、柴垣）
〒476-0003
愛知県東海市荒尾町福田地2-1
052-689-3533
renon-soumu@arrow.ocn.
ne.jp
http://plaza.umin.ac.jp/
eolcon2019/

日本訪問看護事業協会 2019年度研修

【訪問看護師基礎研修会——訪問看護の第一歩】

日時／会場

9月27日(金)～28日(土)／CⅠ
VⅠ研修センター日本橋(東京都
中央区)

12月13日(金)～14日(土)／CⅠ
VⅠ研修センター新大阪東(大阪
市東淀川区)

対象 訪問看護に従事する看護師
など

定員 120名程度

プログラム

「1日目」訪問看護における接遇」
船戸美幸(Oice Stips代表)／「訪
問看護の実際と訪問看護利用者の
理解・他職種との連携」加藤希(東
京ひかりナースステーション所
長)／「グループワーク——あな
たが目指す訪問看護とは」加藤希
「2日目」訪問看護の制度の理解」
櫻井悦子(聖隷訪問看護ステ
ーション千本管理者)／「リスクマ
ネジメントの視点」齋藤雅子(介護
NEXT訪問看護事業部長)／「訪
問看護における家族支援」野崎加
世子(訪問看護ステーション高山
管理者)

参加費【会員】1万5000円、
【非会員】3万円

【訪問看護新任管理者研修会Ⅰ
——これだけは知っておきたい管
理者業務】

日時／会場

7月11日(木)～12日(金)／CⅠ
VⅠ研修センター日本橋(東京都
中央区)

2020年2月13日(木)～14日
(金)／CⅠVⅠ研修センター秋葉
原(東京都千代田区)

対象 訪問看護ステーションの管
理者または管理者になる予定の保
健師・看護師・助産師で、訪問看
護の新任従事者を対象とした研修
会(訪問看護師基礎研修会や新任
従事者研修会、他団体主催の同等
の研修会)修了者

定員 100名程度

プログラム

「1日目」訪問看護ステーション
の管理業務の概要・管理者の役割」
尾田優美子(訪問看護ステーション
細江所長)／「訪問看護ステ
ーションの経営管理」尾田優美子
「グループワーク——管理者とし
ての課題の振り返りと今後の目
標」尾田優美子

「2日目」訪問看護ステーション
に関わる諸制度と訪問看護を取り
巻く状況」厚生労働省老健局老人
保健課担当官(予定)／「訪問看護
におけるICT活用のための基礎
知識」千木良厚治(全国訪問看護
事業協会総務主任)／「ICTを活

用した訪問看護ステーションでの
管理業務の実際」川添高志(ケア
プロ代表取締役)／「訪問看護ス
テーションにおける質の管理」加
藤希(東京ひかりナースステ
ーション所長)

参加費【会員】1万5000円、
【非会員】3万円

【訪問看護新任管理者研修会Ⅱ
——経営管理の基本】

日時／会場

7月13日(土)／CⅠVⅠ研修セ
ンター日本橋(東京都中央区)

2020年2月15日(土)／CⅠ
VⅠ研修センター秋葉原(東京都
千代田区)

対象 訪問看護新任管理者研修会
Ⅰ修了者、もしくは過去に当協会
が主催した訪問看護新任管理者研
修会修了者

定員 120名程度

プログラム

「1日目」労務管理の基礎知
識」竹中道代(社会保険労務士法
人日本経営主任)／「訪問看護事
業所における事業計画・予算の立
て方」深澤優子(R&D Nursingヘル
スケア・マネジメント研究所代表)
「訪問看護事業所における事業
計画・予算立案の実際」深澤優子
参加費【会員】7000円、【非会
員】2万1000円

【訪問看護管理者養成研修会——
体系的に学ぶ管理者の役割】

日時／会場

日時「Ⅰ期」9月12日(木)～14
日(土)、「Ⅱ期」10月23日(水)～
26日(土)、「Ⅲ期」11月14日(木)
～16日(土)

会場 島根ビル(大阪府北区)

対象 訪問看護ステーションでの
管理者経験2年以上の者、または
訪問看護新任管理者研修会Ⅰ・Ⅱ
や訪問看護新任管理者研修会を修
了した管理者で経験1年以上の者
(いずれも全日程参加できること)

定員 40名

概要

管理者に必要な知識、能力、
訪問看護制度論、訪問看護経営・
経済論、運動管理総論、訪問看護
マネジメント論、実践経営論、訪
問看護管理技術論、人材管理・育
成論など

参加費【会員】13万円、【非会員】
26万円

【訪問看護管理者養成研修フォロー
アップ研修会——実践報告から学
ぶ】

日時 7月26日(金)～27日(土)

会場 中央法規ビル会議室(東京
都台東区)

対象 2018年度訪問看護管理
者養成研修会修了者

定員 25名

概要 訪問看護管理者養成研修会
受講後活動報告、特別講演など

参加費 1万1000円

【精神科訪問看護研修会——精神
科訪問看護基本療養費算定要件と
なる研修会】

日時／会場

8月15日(木)～17日(土)／大崎
ブライトコアホール(東京都品川
区)

2020年1月23日(木)～25日
(土)／浅草橋ヒューリックホール
(東京都台東区)

対象 訪問看護ステーションの精
神科訪問看護に従事する保健師・
看護師・准看護師・作業療法士

定員 300名程度

プログラム

「1日目」精神科訪問看護の実際
①(日常生活の援助、利用者との
信頼関係構築、対人関係の援助)「
井口菊代(訪問看護ステーション
芦花)／「精神科訪問看護の実際
②1(病状悪化の早期支援・危
機介入、現在の病状や服薬の状況
等への対応)小野加津子(訪問看
護ステーション音所長)／「精神科
訪問看護の実際②2(医療継続
の動機づけや支援方法、悪化の兆
候をアセスメントし対処行動を共
有する)佐野澄子(訪問看護ス
テーション円管理者)

「2日目」精神障がい者の理解・
精神科疾患における薬物療法」佐
竹直子(国立精神・神経医療研究

センター)

参加費【会員】1万5000円、
【非会員】3万円

【訪問看護新任管理者研修会Ⅰ
——これだけは知っておきたい管
理者業務】

日時／会場

7月11日(木)～12日(金)／CⅠ
VⅠ研修センター日本橋(東京都
中央区)

2020年2月13日(木)～14日
(金)／CⅠVⅠ研修センター秋葉
原(東京都千代田区)

対象 訪問看護ステーションの管
理者または管理者になる予定の保
健師・看護師・助産師で、訪問看
護の新任従事者を対象とした研修
会(訪問看護師基礎研修会や新任
従事者研修会、他団体主催の同等
の研修会)修了者

定員 100名程度

プログラム

「1日目」訪問看護ステーション
の管理業務の概要・管理者の役割」
尾田優美子(訪問看護ステーション
細江所長)／「訪問看護ステ
ーションの経営管理」尾田優美子
「グループワーク——管理者とし
ての課題の振り返りと今後の目
標」尾田優美子

センター病院／「保健・医療サービス提供システム①（制度編）」柿澤満絵（厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神障害保健課地域移行支援専門官）／「保健・医療サービス提供システム②（実践編）」小泉宏和（ソラティオ次長）／「精神科リハビリテーションの概念と実際」勝嶋雅之（帝京平成大学健康医療スポーツ学部作業療法学科講師）

【3日目】精神科訪問看護の理解／菅間真美（聖路加国際大学大学院看護学研究科教授）／「事例検討——グループワークおよび全体発表——菅間真美

参加費「会員」2万2000円、「非会員」4万4000円

※本研修会の修了者には精神科訪問看護基本療養費の算定要件となる修了証を発行

【はじめよう小児の訪問看護（入門編）——小児訪問看護の魅力を知ろう】

日時 12月19日（木）～21日（土）

会場 東京都（調整中）

対象 訪問看護に従事する看護師など

定員 50名

概要 小児訪問看護の実際、家族に寄り添う看護①、診療所が実施する小児在宅医療の実際、小児看護の現状と課題、重症心身障害児

者の原因となる疾患の理解、脳性まひ・筋疾患・染色体異常などの主な疾患、骨折予防に重点をおいた移乗介助、子どもの成長発達とフィジカルアセスメント

参加費「会員」4万円、「非会員」8万円

【訪問看護ターミナルケア集中講座——訪問看護を支える在宅ターミナルケア】

日時 2020年2月20日（木）～22日（土）

会場 大阪府社会福祉協議会会議室（大阪府中央区）

対象 訪問看護に従事する看護師など

定員 50名

概要 がん治療の現状・動向、緩和ケアにおける薬物療法、在宅ホスピス緩和ケアの実際、在宅ターミナルケアの考え方と取りまく法的知識、在宅ターミナルのプロセスとケアのポイント、ターミナル期の疼痛コントロールおよび症状緩和の理論と実際、臨末期のケア、エンゼルケア、退院支援の進め方と実際など

参加費「会員」4万円、「非会員」8万円

【入院前から始まる退院支援研修会——医療機関と地域をつなぐ】

日時 8月30日（金）～31日（土）

会場 C-VI研修センター日本橋（東京都中央区）

対象 訪問看護に従事する看護師など、病院・施設などの職員

定員 150名

概要 退院支援とは、退院支援看護師の役割と機能、退院支援が求められる背景、訪問看護と退院支援、在宅・病院ともに取り組む在宅療養支援、グループワーク

参加費「会員」1万5000円、「非会員」3万円

【再度確認！ 保険請求業務——ちゃんとできていますか!? 請求業務】

日時／会場

10月12日（土）／品川フロントビル（東京都港区）

11月9日（土）／大阪国際交流センター（大阪市天王寺区）

対象 訪問看護に従事する看護職員（准看護師除く）、管理者またはそれに準ずる看護職員と同行の事務職員

定員 280名

概要 訪問看護ステーションにおける介護保険・医療保険の算定構造、保険請求の実際、公費請求の実際、間違えやすい請求、「訪問看護実務相談Q&A」の活用など

参加費「会員」7000円、「非会員」2万1000円

【診療報酬改定研修会】

日時 2020年3月
会場 東京、大阪（調整中）

対象 訪問看護関係者

定員 500名

概要 2020年4月の診療報酬改定の理解

参加費「会員」5000円、「非会員」1万5000円

【以下、共通】

問 一般社団法人全国訪問看護事業協会事務局

TEL 03-33351-5898

FAX 03-33351-5938

▶ <http://www.zenhokan.or.jp/>

シンポジウム「日本の介護、アジアのAge」東アジア・アセアン経済研究センター（ERIA）助成研究成果報告会

日時 7月7日（日）10:00～17:00

会場 アクロス福岡4F 国際会議場（福岡市中央区）

テーマ 「日本の介護、アジアのAge」——外国人介護職の人と国を知ろう」

内容 外国人が私たちの高齢者を介護する時代。介護者を守ることがは要介護者を守ることです。もっと外国人介護職のことを知ってみませんか？

問 長崎大学医学部保健学科 平野裕子研究室

TEL 095-819-7281